

一般社団法人 日本医療薬学会  
平成 21 年度第 5 回定例理事会 議事録

一．開催日時：平成 21 年 10 月 23 日（金） 17 時 30 分～20 時 10 分

二．開催場所：長崎ブリックホール 3 階 会議室 4・5

三．出席者

会 頭：北田 光一

副会頭：安原 真人、鈴木 洋史、山田 安彦

理 事：井関 健、大石 了三、大森 栄、林 昌洋、樋口 駿、  
平井みどり、堀内 龍也、望月 眞弓、山田 勝士

監 事：内野 克喜

年会長：佐々木 均

陪席者

事務局：安岡 俊明（日病薬事務局長）、松本 とみ恵、星 隆弘

四．議長：北田 光一

五．会議の成立

定刻において、議長より開会が宣言され、本理事会は理事 13 名の出席があり、定款第 38 条に定める定足数を満たしており、適法に成立している旨報告された。

六．議事の経過の要領及びその結果

1．平成 21 年度第 4 回定例理事会議事録確認

議長より、議事録について確認の上、追加訂正があれば本会議終了までに申し出いただくよう依頼があった。

2．協議事項

(1) 平成 21 年度通常総会・表彰式・臨時社員総会の次第及び資料の確認

大森理事より、資料に基づき、10 月 24、25 日に開催する第 19 回通常総会（旧任意団体の事業）、第 1 回臨時社員総会および平成 21 年度表彰式（一般社団法人の事業）の式次第、資料の内容、進行手順ならびに説明担当者の確認等に係る説明が行われた。協議の結果、説明のとおり満場一致で原案通り承認された。

(2) 専門薬剤師制度について

安原副会頭より、資料に基づき、医療薬学会認定がん専門薬剤師制度規程(案)ならびに同制度の認定に係る手数料(案)に関する説明が行われた。当該規程(案)については、医療法の広告可能な制度として厚労省へ届出申請をする中で、指摘等を受けて内容の一部が変更になる可能性があることが付け加えられ、協議の結果、満場一致で原案の通り承認された。また、当該制度で適用する各手数料(案)について、事務局より当該専門薬剤師事業は単独事業として運営できる収支試算に基づいた手数料(案)となった趣旨説明が加えられ、協議の結果、満場一致で原案の通り承認された。

(3) 日本医療薬学会事務局体制について

北田会頭より、資料に基づき、本学会の事務委託先である日本病院薬剤師会より、今後の業務受託に際して、契約書（または覚書）上に委受託業務の明確化や委託費の増額などの要望を書面で受けたとの説明があり、本件への対応に係る協議の結果、当該要望に応えるために、平成23年度より適用する事務委託契約の協議を、今後、日本病院薬剤師会と進めるということについて、満場一致で承認された。

(4) 日本医療薬学会ロゴ（案）について

大森理事より、資料に基づき、本学会のロゴデザイン（案）についての説明が行われ、協議の結果、広報・会報小委員会のWGメンバー数名で意見交換し、絞り込みを行うということについて、満場一致で承認された。

(5) その他

特になし

### 3. 報告事項

(1) 第19回年会準備状況報告

佐々木第19回年会長より、年会準備状況の報告として、事前参加登録者数が3,119名（内訳：会員2,246名、非会員658名、学生215名）、当日参加者を約500名程度見込んでいること。また、会場が点在している関係上、ポスター発表会場でも、別会場のシンポジウムが聴講できるよう中継システムを導入設置している旨の報告があった。

(2) 次期役員を選出に関する件

山田（安）副会頭より、次期理事選挙に係る投票ならびに開票スケジュールとして、本日22日に投票の受付を終了し、11月4日に東京逓信病院において、山村喜一氏の立ち合いの基で開票する予定である旨の報告があった。

(3) 電子投稿に関する件

鈴木副会頭より、本年12月より医療薬学誌の投稿・審査をJ-STAGEの電子投稿審査システムを利用し、本格運用する旨の報告が行われた。

(4) 委員会報告

井関理事より、資料に基づき、本年8月21日に開催された第1回医療薬学教育委員会で、会員の「教育ニーズ」を探るための調査をしたいという意見でまとまった旨の報告があった。

(5) 「医療薬学」次年度契約部数

山田（安）副会頭より、資料に基づき、医療薬学誌・第36巻に係る契約の締結にあたり、前回までの定例理事会で協議した通り、出版社との間で話がまとまっている来年度の契約額を基に、8,500部で契約したいとの報告があった。

(6) 「第3回日本緩和医療薬学会年会開催にともなう後援名義使用許可について（日本緩和医療薬学会）」、「第8回オンコロジーセミナー（NPO がん医療研修機構）」後援依頼、「第28回日本医学会総会（日本医学会総会）」協力依頼について

北田会頭より、資料に基づき、「第3回日本緩和医療薬学会年会（日本緩和医療薬学会）」、および「第8回オンコロジーセミナー（NPO がん医療研修機構）」への後援依頼に係る説明があり、本学会の後援名義の使用許可に係る考えの範疇にあるため、両者への後援を認めたという報告があった。また、「第28回日本医学会総会（日本医学会総会）」に係る本会ホームページでのバナー表示の協力依頼についても、同様の取り扱いができるとして、協力要請に応じる旨の報告があった。

(7) その他  
特になし

以上をもって議事の全部の審議及び報告を終了したので、議長は20時10分に閉会を宣言し、解散した。